



田中優子 様

41人目

田中優子氏、市民後見人受任

後見を必要としている方々の

誠実な伴走者でありたい

田中優子

平成元年、苫小牧市内の知的障害者支援施設を退職し、当市出身の夫と結婚し神奈川県に移りました。子育てが落ち着いた平成20年再び支援施設に勤め、種々の制度が変わった現実を知りました。

市民貢献人

会報

苫小牧市後見支援員等連絡会

発行人：三河敏規

☎ 38-7291

FAX 38-7292

担当となった利用者のなかには、成年後見制度を利用している方も数名いました。この制度を知るうちに「将来、自分も生活に不安がある方々のそばで、少しでも支えになりたい」と思いました。

定年後の平成31年(令和元年)帰省。翌年度に『市民後見人養成研修』の実施を知り、第8期養成研修講座を受講しました。修了後見見支援員の登録を行い、昨年4月から後見支援員として活動を始めました。

この一年、ご本人の穏やかな人柄と落ち着いた生活に接し、毎回スポーツ談義に興じ笑い、学ぶことも多くありました。

今後もお話を伺い、体調の変わ

化や不安に思うこと等を安心して話してもらえる存在として信頼されるよう「バイブルに、これまで以上に努めたいと気持ちを新たにしていきます。



42人目

池野清彦氏、市民後見人受任

私は市職員としても

成年後見の仕事をしています

皆さん、こんにちは

現在、私は苫小牧市職員として福祉部障がい福祉課で成年後見制度(市長申立て手続き)の仕事を担当しています。

このような状況から令和

池野清彦



池野清彦 様

2年度第2回目の市民後見人養成講座を受講しました。受講後、苫小牧市社会福祉協議会が法人として受任した成年後見の後見支援員として2人の方の身上監護活動をしています。

実際には、新型コロナウイルス禍の最中で、面談は困難で、ようやくガラス越しに携帯電話での対人対応が続きました。この度、後見支援員対応中の1人の方の成年後

第14期生

市民後見人養成研修修了



見人を受任しました。現在、事務引継等の対応でバタバタしていますが、これから色々な経験を積み重ね、また後見支援センターの方々にアドバイスをもらい、利用者の方の意思の尊重を図りながら、進んでいきたい。

皆様宜しくお願ひします。



令和5年7月21日(金)

令和5年度第1回市民後見人養成講座の修了式が行われました。

修了式では、渡邊敏明苫小牧市社会福祉協議会会長から各人に修了証書が祝意を添えて交付されました。

今回の修了生11名は数えて第14期生となります。今後は法人後見の後見支援員として概ね1年間の実務研修に移行し、市民後見人として個人受任を目指します。

市民後見人のスタートラインは目前です。各位のご健勝をご祈念申し上げます。